グーテンベルク時代の

ver5.x 対応

# 

テーマの作り方 2 (ランディングページ&ワンカラムサイト編)



https://amzn.to/2M0SVz3



https://ep.ebisu.com/wordpress-note-lp/

# サポートPDF ver. 2

2022年3月7日更新

本 PDF では、最新の WordPress 5.x およびグーテンベルク への対応方法をまとめています。

エビスコムの著者NOTEやTwitterでもWordPressに関する情報を出していますので、参考にしてください。

著者NOTE: <a href="https://ebisu.com/notecat/wordpress/">https://ebisu.com/notecat/wordpress/</a>
Twitter: <a href="https://twitter.com/ebisucom">https://twitter.com/ebisucom</a>



### **CONTENTS**

### 書籍の対応箇所

### 本 PDF での解説ページ

)	. 3
21	
84、211、249	. 4
84	
85	
204	
215	. 5
222 ~ 224	. 6

### 更新履歴

### ver.2 (2022年3月7日発行)

WordPress 5.9 および Stackable 3.x での変更を追加 (P.4、P.6)。

### ver.1 (2021年8月5日発行)

WordPress 5.6 ~ 5.8 での変更を追加。

# **P.9**

WordPress5.8 では IE 対応が終了となり、CSS をはじめとして根本的な見直しが進んでいます。

本書の場合、P.9 に掲載したように IE はサポート対象 外としていますので、作成するテーマへの影響はありません。



WordPress 5.8 Tatum | WordPress.org 日本語 https://ja.wordpress.org/2021/07/21/tatum/

WordPress 5.6~5.8以降

# P.21

WordPress 5.8 からはブロックベースのウィジェットエディタが導入されていますが、本書では従来型のウィジェット(クラシックウィジェット)を使用します。

そのため、テーマの functions.php には次の設定を追加し、ブロックベースのウィジェットエディタを無効化してあります。

```
// 基本設定
function mytheme_setup() {

// ブロックベースのウィジェットエディタを無効化
remove_theme_support('widgets-block-editor');

// ページのタイトルを出力
add_theme_support('title-tag');
...
```

functions.php



従来型のウィジェット(クラシックウィジェット)の管理画面。

WordPress 5.9以降

# P.184、211、249

WordPress 5.9 のカバーブロックでは、テキストの色が画像の色合いとオーバーレイに応じて自動的に黒または白になります。自動判別で黒になった場合、白に設定して作業を進めてください。







自動判別でテキストの色が黒くなったもの。

テキストの色を白に設定。

### 参考issue

Cover Block regression: Text which was previously white by default is now black and not visible (WP 5.9 beta1) #37031

https://github.com/WordPress/gutenberg/issues/37031

WordPress 5.6~5.8以降

# P.184

ツールバーの「見出しレベルを変更」でも「h1」を選択できるようになっています。



4

WordPress 5.6~5.8以降

# P.185

ボタンを中央揃えにする場合、「項目の揃え位置を変更」で「中央揃え」を選択する形になっています。



従来からある「配置を変更」では「幅広」と「全幅」だけが選択できます。

ボタンの選択を解除すると中央揃えの表示になります。



WordPress 5.6~5.8以降

「通常のブロックへ変換」ボタン。

# P.204

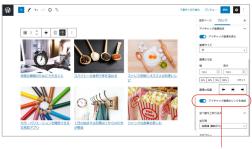
再利用ブロックの「通常のブロックへ変換」はメニュー からボタンに変わっています。



WordPress 5.6~5.8以降

### P.215

「最新の投稿」ブロックには「アイキャッチ画像のリンクを追加」という設定項目が用意され、アイキャッチ画像にもリンクが設定できるようになっています。 ただし、<h3> や <figure> を使ったマークアップは行われず、Flexboxを使ったレイアウトになります。



「アイキャッチ画像のリンクを追加」

# P.222~224

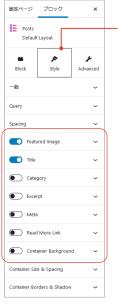
Stackable 3.x ではブロックが一新され、2.x 用の設定は反映されません。ただし、最新記事を表示する 3.x 系の「Posts」ブロックではアレンジに必要な設定項目がひととおり用意され、STEP 6-6-4 (P.224) のようにブロックスタイルで CSS を用意する必要がなくなっています。

3.x 系の Posts ブロックで表示を整える場合、次のように設定します。



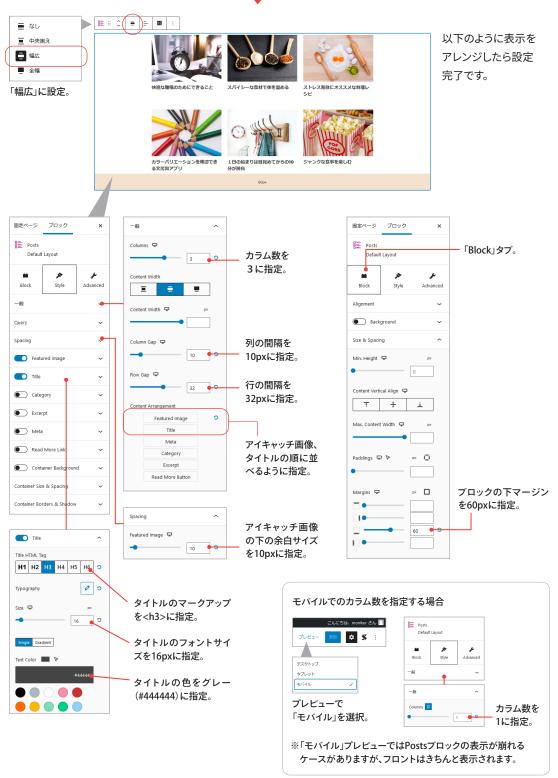
Posts ブロックを挿入し、「Default」 パターンを選択します。





「Style」タブで表示に関する設定 を行います。

まずは表示する項目をオンにします。ここでは「Featured Image (アイキャッチ画像)」と「Title (タイトル)」をオンにしています。



グーテンベルク時代の WordPress ノート テーマの作り方(ランディングページ&ワンカラムサイト編)

### サポート PDF

著者 エビスコム

https://ebisu.com/

発行 エビスコム電子書籍出版部 [EP EBISUCOM]

https://ep.ebisu.com/